

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成26年10月2日(2014.10.2)

【公開番号】特開2012-109536(P2012-109536A)

【公開日】平成24年6月7日(2012.6.7)

【年通号数】公開・登録公報2012-022

【出願番号】特願2011-205215(P2011-205215)

【国際特許分類】

H 01 L	21/677	(2006.01)
B 6 5 G	49/06	(2006.01)
B 6 5 G	49/07	(2006.01)
B 2 5 J	9/06	(2006.01)
B 2 5 J	18/02	(2006.01)

【F I】

H 01 L	21/68	A
B 6 5 G	49/06	Z
B 6 5 G	49/07	C
B 2 5 J	9/06	D
B 2 5 J	18/02	

【手続補正書】

【提出日】平成26年8月12日(2014.8.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

基板を保持することが可能な基板保持器と、

前記基板保持器を進退動作させるリンク部と、

前記リンク部を動作させる駆動力を発生する駆動部と、

前記基板保持器に設けられたガイドバーと、

前記リンク部に設けられ、前記リンク部の動作により前記基板保持器が移動する際に前記ガイドバーをスライド可能に支持する支持部と、を有することを特徴とする基板搬送装置。

【請求項2】

前記リンク部は、

前記駆動部に連結された一対の駆動アームと、

一対の前記駆動アームのそれぞれに一端部が連結され、他端部側が交差するように連結された一対の中間アームと、

一対の前記中間アームのそれぞれに一端部が連結され、他端部が前記基板保持器にそれぞれ連結された一対の末端アームと、を有し、

前記支持部は、一対の前記中間アームが交差した部分に設けられることを特徴とする請求項1に記載の基板搬送装置。

【請求項3】

基板を保持することが可能な第1基板保持器及び第2基板保持器と、

前記第1基板保持器及び第2基板保持器をそれぞれ進退動作させる第1リンク部及び第2リンク部と、

前記第1リンク部及び第2リンク部をそれぞれ動作させる駆動力を発生する第1駆動部及び第2駆動部と、

前記第1基板保持器に設けられた第1ガイドバーと、

前記第2基板保持器に設けられた第2ガイドバーと、

前記第1リンク部に設けられ、前記第1リンク部の動作により前記第1基板保持器が移動する際に前記第1ガイドバーをスライド可能に支持する第1支持部と、

前記第2リンク部に設けられ、前記第2リンク部の動作により前記第2基板保持器が移動する際に前記第2ガイドバーをスライド可能に支持する第2支持部と、を有することを特徴とする基板搬送装置。

【請求項4】

前記第1リンク部及び第2リンク部は、

前記第1駆動部及び第2駆動部にそれぞれ連結された第1駆動アーム及び第2駆動アームと、

前記第1駆動アーム及び第2駆動アームに一端部がそれぞれ連結され、他端部側が交差するように連結された一対の第1中間アーム及び第2中間アームと、

一対の前記第1中間アームに一端部がそれぞれ連結され、他端部が前記第1基板保持器にそれぞれ連結された一対の第1末端アームと、

一対の前記第2中間アームに一端部がそれぞれ連結され、他端部が前記第2基板保持器にそれぞれ連結された一対の第2末端アームと、を有し、

前記第1支持部及び第2支持部は、前記第1中間アーム及び前記第2中間アームが交差した部分に設けられることを特徴とする請求項3に記載の基板搬送装置。

【請求項5】

電子デバイスの製造システムであって、

請求項1乃至4のいずれか1項に記載の基板搬送装置と、

前記基板搬送装置により搬送された基板に対してデバイス製造プロセスを実行する少なくとも1つのプロセス処理装置と、を備えることを特徴とする電子デバイスの製造システム。

【請求項6】

電子デバイスの製造方法であって、

請求項1乃至4のいずれか1項に記載の基板搬送装置を用いて基板を搬送する搬送工程と、

少なくとも1つのプロセス処理装置において、前記搬送工程で搬送された基板に対して、デバイス製造プロセスを実行するプロセス実行工程と、を有することを特徴とする電子デバイスの製造方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

上記課題を解決し、目的を達成するために、本発明の基板搬送装置は、基板を保持することができる可能な基板保持器と、前記基板保持器を進退動作させるリンク部と、前記リンク部を動作させる駆動力を発生する駆動部と、前記基板保持器に設けられたガイドバーと、前記リンク部に設けられ、前記リンク部の動作により前記基板保持器が移動する際に前記ガイドバーをスライド可能に支持する支持部と、を有する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 5 】

また、本発明の基板搬送装置は、基板を保持することが可能な第1基板保持器及び第2基板保持器と、前記第1基板保持器及び第2基板保持器をそれぞれ進退動作させる第1リンク部及び第2リンク部と、前記第1リンク部及び第2リンク部をそれぞれ動作させる駆動力を発生する第1駆動部及び第2駆動部と、前記第1基板保持器に設けられた第1ガイドバーと、前記第2基板保持器に設けられた第2ガイドバーと、前記第1リンク部に設けられ、前記第1リンク部の動作により前記第1基板保持器が移動する際に前記第1ガイドバーをスライド可能に支持する第1支持部と、前記第2リンク部に設けられ、前記第2リンク部の動作により前記第2基板保持器が移動する際に前記第2ガイドバーをスライド可能に支持する第2支持部と、を有する。